

部局名	生涯学習部	所属名	公民館	所属長名	伊藤 英久	電 話	485-4811
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3892	事務事業名称	公民館維持管理事業					短縮コード	経常	3892	臨時	3893
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		社会教育法，公民館の設置及び運営に関する基準，八千代市立公民館の設置及び管理に関する条例，八千代市立公民館管理規則						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
○事業概要 ①施設・設備の提供（利用者の学習ニーズに添った施設の提供） ②施設・設備の修繕，清掃等（利用者の安全性・利便性の確保） ○事業を開始したきっかけ 市民の学習ニーズに対応するため社会教育の専門施設が必要となったことから，昭和52年に大和田公民館が設置された。続いて1年ごとに阿蘇・高津・勝田台・八千代台・村上・睦の順で設置が進み，その後，平成元年に八千代台東南，平成16年に緑が丘公民館が設置され，現在の市内の公民館数は9館となっている。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして					
○施設が老朽化している。 ○高齢者の増加に対応した施設の整備が求められている。					大項目（節）	02	生涯学習					
					中 項 目	02	社会教育					
					小項目（施策）	02	社会教育施設の整備					
					細 項 目	01	公民館・図書館の整備					
				実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○公民館施設							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： ○施設，設備の整備（修繕，清掃等）							
	※平成23年度に計画していること： ○市内各公民館は老朽化が進んでいるため，利用者の安全を第一に施設の整備と維持管理に努める。							
意図 （何を狙っているのか）	○安全性・利便性を確保し，利用者が安心して使用できる施設の整備。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	21年度	22年度		23年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	公民館施設	館	9	9	9	9	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	施設利用日数（開館日数）	日	345	345	338	346	
	指標2	修繕の回数（9館分）	回	24	10	18	11	
	指標3	修繕料及び工事費	千円	820	525	884	1,173	
成果指標	指標1	開館率（開館日数/365日）	%	94.52	94.52	92.6	94.54	
	指標2	施設利用者数	人	217,745	230,000	219,006	225,000	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

